

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

- OPコース等で U20 の治療にはほとんど グラスアイオノーセメントを使用されているとうがい。グラスアイオノーセメントでのう蝕治療をしてはいたのですが、中々 CRよりも良好な結果が得られず、日吉歯科では ピカウガ治療がされているのか 疑問だったのですが、今日はとても詳しく、動画を交えた講義でとても有意義でした。
- ふじ子先生のお話で カリエスフリーであってもハイリスクである患者さんには カリエスリスクコントロールが非常に重要なことを患者さん自身にきちんと理解してもらうことが重要だというお話をありました。本当にその通りだと思いました。歯科診時にカリエスフリーのお子さんや、逆に歯科診時に治療が必要あるのにもかかわらず トータルリスクや 他の患者さんへの説明にほとんどニセギタタガついためです。
- 日々 自分では 小児の患者さんに対して カリオロジーに基がったリスクコントロールを実践しているつもりなのに、次々とう蝕がでてはいる。患者期において どんどん カリエスが出来てしまっているという二つの例。根本的な原因を見直さなければ と思い セミナーを受講してみて、ストンと胸に落ちる事がたくさんありました。あせらず向き合って、こうと思いました。ありがとうございました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

当院では U20 の患者が多いので U20 をターゲットとした話しを聞いてよかったです。健康ノートは当院でも使用しているからサリバテストの結果説明時にしか使用できていないので、メンテナンス来院時などの活用が必要と感じた。現在は治療を希望して来院される方、他院での治療が困難な多発の小児が多いのでその家族などの健康感、口腔に対する意識を高めていく必要があると感じる。

日吉歯科のデータ料が多く、口腔内カメラ、サリバテストの実施が当院は足りないので改善できようにしてほしい。

成人よりも伝えたいことも伝えにくく、治療への協力も低いことから保護者への指導が多いなてしまっていますが、長期的にしっかりと理解してもらいたいと思います。小供の意見もしっかりと尊重していただきたい。しっかりとほめる事が大切。メンテナンス時に TBI はしっかりしているかなかつか プラークコントロールの改善しない方や、矯正中での プラークコントロールの悪い方が多く今後の課題かと思う。

成長期の歯科医療は教育だ! というのかとても自分の中に残るものだった。健康な歯の価値を繰り返し伝えていきれば良いと思います。

本日はセミナーありがとうございました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

U20 の治療について、
毎日、手作りだったので、(→目標とか)
モチロン見せて頂き 大変 ためになりました。

まずは参考、患者教育、ススメが有り。

もう少し しておきたいと思ひます

本日は

ありがとうございました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

本日はありがとうございました。

小児患者の増悪を感じている中、なかなか成人の様に小児に対するリスクアセスメントやコントロールができるといふ事を日々感じており、今回のセミナー開催後に興味をもち参加させて頂きました。

20才までの歯科との関わりが、その後の人生の豊かさに大きな影響を与えると、あらためて認識しました。そこで開かれますきっかけある仕事だとと思うので、U20に対する

△の仕事は

関り方、耳鼻咽喉科とのしっかりと連携して、予防のシステム作りに役立っていくことを思っています。

小児本人との関り方、保護者への関り方もとても参考になりました。

また、久しぶりに日吉に来て、気持ちが引き寄せられる機会になりました。

ありがとうございました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

今年の4月より、福田歯科医院のスタッフに加えさせていただき、このU20セミナーにも参加させていただいちゃうに思っています。スーズ(小児)担当の歯科衛生士として、院内でも毎日が毎日が日々ですが、この度このセミナーを受けさせて頂き、よりいっそうやる気と目標がもつことができました。ありがとうございました。特に午前の部、演題1・2・3は、帰づからずにつけて実践につながる事を学ぶことができました。今後は、今日このセミナーで学んだことを生かして、オフィスハイgiene、といふ、ずっとおつきてくれるお子さん、お母さんの努力の経過を認めて、感謝の気持ちをもつて、接していくといきたいと思います。本日は、本当にありがとうございました。

×「成長期の歯科医療は、教育である」感動しました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

今回、U20 の取り組みに重点をおいたセミナーに
参加させて頂きました。改めて 20歳までの歯科治療の大切さを
理解する事ができました。

当院でもリスクアセスメント・リスクコントロールを徹底して
行なっており、カリオロジーに基づいて、患者に説明・治療を
しています。ただ私自身は小児歯科(U20)専属ではないので
小児の治療は苦手だと思いながら診療していましたが、
今回のセミナーを聞き、苦手だけでも生涯健康な口腔を維持
するための手助けができる事はとても誇らしい事なので、信念を持って
これからも小児歯科医療に携わっていきたいと思いました。
貴重な講演をありがとうございました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

20歳以下の成長期を含むて患者の口腔内についての理解が深まるところがしました。
セミナーも非常に聞きやすかったですし、トモエリやすかわですか、一部分スピード
が早くて、内容が多かったため、もう少しゆっくりやっていた方がいいのか、スライドの配布をしていただこう
非常にありました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

U20 (二つ目) は私自身、どうして歯科にいるのか「分かりやない」と=3がダメであり、今回授業で貢献まい。

カリオロジー、リスクコントロール・アセスメント、~~危険に即ち~~、矯正について全面的に学んだ。20歳にならんことを、
まずは歯肉、カリエスティー、正いは歯並びを達成を
してくる人が増えたらいいなと思いま。

早速 今日学んだことを実践していく。知識を活用するのは
もちろん 患者一人ひとりとコミュニケーションを取っていって。
医師に来る意義をもう一度確認してもらえてようには
元気張り王。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

「治療から予防へ」を考えた時に、最終的にいかに早い段階から予防を行うかが大切という結論に至っています。ですから、今回の研修会はとても興味があり、楽しみにしていました。

Oral physician に参加させていたりしてからの半数だけは長いです。
特別な物はありませんでしたが、より具体的に教えていただけて、
新鮮なセミナーでした。明日からの治療に役立つことが多かったです。
私のところも小児が多くため、歯並びの悪い患者さんが多いため、
矯正治療を行わないために何ができるかと知りたいて。

久々にセミナーに参加し(診療所での) 刺激をうけ、自分の問題
も明確になりました。参加によかったです。おじ子先生の
ご講演を初めて聴かせていくにできました。とても説得力があり、
納得できる内容でした。ありがとうございました。

文系検査の結果は自分で説明しきれいは思
う
「成長期の歯科医療は教育である」という
言葉が耳に響きました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

- ・受診するタイミング（スタート）がとても大切だと感じました。
現場で、何か起きながら、来院が多く、後手後手の事が多く、
0からのスタートだとお互い楽だろうと思いました。
どうやら周知するか課題です。
- ・未予測りの精度を上げるため、自分として情報収集と知識が
必要と感じます。
問題点の列举、リスクの優先順位、患者さんのハーフブラウンドを
えり、精度の高い未予測りが出来た様にアヤリたのです。
- ・カリオロジー再度勉強しなければと思いました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

本日は 大変 貴重な ご講演を 拝聴出来て、ありがとうございました。

山形、酒田市における小児歯科の現状、日々の UTM の実際、リスクマネジメントの重要性など詳しくお話を頂き、大変勉強になりました。

当院でも、院長はじめ UTM導入を 環境整備、スタッフ研修、教育など 進めてますが、
まだ具体的に動き出せませんが、これから うまくシステム化出来るように取ります。

本、拝聴した内容を少しも現実化できず、報告したいと思います。

最後に、『児童の流儀』の DVD をご用意して頂き、ありがとうございました。

これからも、どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

本日は 大変貴重なご講演を、ありがとうございます。
MTM を確立させて、口腔内の状態を把握しすすめていく
この重要性を再認識しました。
リスクアセスメント、リスクコントロールについても しっかりと取り入れて
いけるようにしていきたいと感じます。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

今回 カリガロニーを基にした 痢利の育成といったテーマの
お話を頂き、自分自身の参入を再確認し、現状の不足点を
認識できる事が出来たと感じました。

今後、データの整理事業、資料の収集をシステム化
を行う様にしてゆきたいと思います

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

本日は貴重なお時間を割いていただきありがとうございました。

私は現在お世話をされている医院に勤務する前は予防の取組ばかりでアシスタント業務が主でした。今では予防に関わる事が出来少々進むいる状態です。

12歳児 DMFT の推移で 1975 年に最も高いランクトアリスにありました。昔は今のようにメンテ体制が整っていなかったのに思えます。が今までの (1980~) カリオロジー 日本に入り多くの知識を得てこれまで、健康な口腔を維持する事に可能。私は DH に得た知識を患者様にわかりやすくし伝え、セルフケアにおいては無理なく長く続ければ方法をポイントをしつけて伝えたいと思います。また DH の得意なリスクセグメント・コントロールについていたりもう細かい情報を収集始めたいと思います。

メンテの自費化についてですが、当院ではメンテ継続の患者様に説明させていただいている状態です。これまでのお母様の声ですが、「予防が大切なのわかっているのに回数減るも...」「うちには 3 歳から(子供に多い) 難しい...」「ホームケアでしかりでいいかと思つたら受診してから...」といった意見にあります。まずはまだ自分達の言葉に走りがちのことを思っています。

ありがとうございました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

日々、小児の対応に困る部分がございました。又は、座れない子、なかなかコントロールが良くならない子に対し、できないことに目を向けるのでではなく、できていることを認め、1人1人のペースに合わせ診ていこうと思いました。また、次回までの宿題や約束をすることをすでに取り入れたいと思います。

先生の情報収集、コミュニケーションを取り、メンテナンスに来ることが楽しくなるようにしていくを忘れています。

また、専門医がいることが必要なと改めて感じました。DHとDr.が一緒にになって本人や家族に口の中への関心をもてもらえるよう、どの子の将来にとって何が大切なのか、伝えていけたらいいなと思いました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

熊井ふじ子先生のお話を聴講させて戴きたく授講させていただきました。

暖く凜としたお話を伺えました。

有難う御座いました。

伊藤先生、相浦先生、大塚先生、有難う御座いました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

- ・ 20歳までの成長期の歯科医療として、口腔の健康に対する正しい知識を提供し続けることで、健康観の高い人を育てるとの重要性をあらためて感じた。 などと、その家族(母)との対話は非常に大切であるが、その役割として Dr. の担うべき部分や、DH の担うべき部分をもういちどよく考えみたいと思った。
- ・ フジ9の臨床について実際に VTR を見せていただき、非常にわかりやすかった。
- ・ ブラックの取り入れ方も非常に参考になった。 特に矯正治療中に、フォームタイプのものを用いることを試していこうと思った。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

U20 における 歯科衛生士の役割について
考えさせられました。

日吉歯科では 歯科医師がリスクアセスメント・リスク
コントロールにまで行っており、衛生士は アシスタント
として情報収集を行っているということを矢印で示す
ていました。

現在私は 矢島正希望の患者さんの 口腔内の管理を
担当しているのですが、U20 部署は 成長と
関わりながら 矢島正治療との関係が深く
カリエスフリーかつ歯列完成を目指す U20 と
矢島正治療の関わりの中で、
歯科衛生士は
何ができるのかと考えさせられました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

一番心に残ったのは、リスクアセスメントとリスクコントロールはどうか"を行うの? という所でした。当院ではわりと、衛生士が行っている部分が多く、ややおじろいだ部分でもありました。私が MTM の中で舉いられる所が、ふじ子先生と同じ患者さんのお話や検査の結果を見ながら、この方にどう対応するかが良いいんだろう? と考えている時だったので、その所も「あ、先生と同じだ。」と少しうれしかったです。しかしそれは、診断と治療であるので、歯科医師がやるべきだと今日学びましたので、今後は院長と相談しながら進めていくと思います。

個人の~~歯~~患者さんを 20 年診つづける事は学校や病院でもほほえく、家族以外には知道自己ではない? と考えた時 U20 の卒業式はそれほどそれほど大イベントみたいだと胸が熱くなりました。私自身の中に携わるラヤンスを持っている者として、そりゃ、た患者さんを育てられて幸運に思いました。それにはまた"まだ学ぶべき事が必要だ"という事を分かりました。

本日はありがとうございました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

U20. 2つの MTM の考え方がなかった。

0~20才までの成長を踏まえた MTM

成長に合わせていくこと。

乳歯萌出、乳歯列完成、混合歯列前・後期、永久歯列完成
20才まで、成長時期別に目標と指導内容を変えること。

カリオロジーに基づいたリスクアセスメント・リスクコントロールは
歯科医師が行うべきもの。そのための情報収集、分析で
患者に合せて対応する。

健康ノートの重要性

フッ化物の正しい使用法、クフスアイノマークの活用法

U20での矯正治療開始のタイミングは、最小の努力で
最大の効果を得る時期に始め。

子供のときから、健康な歯の価値を教えていくこの
重要なことで多くを学びました。ありがとうございました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

もう 理解していると思つた。U20 ~~は~~、P02 ×。

U20 は H-10-1=7.2. 誰が 理解していない事は まだあります。

また、目の前の 視界がスッキリしました。

頭を ついでいた 崩壊した 手筋 は U20 が治療行為
でありますと 気づかぬ事。明日から、タイムマネジメントを やり直すことに
始めますとあります。

常に 学習を怠らない事が 大きな 事です。と思ふ事もあれば。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

今回セミナーに参加させていただきました。日々の診療において自分で“限界”を感じる事態を引きついでいるに感じました。自分で口や、おもひをしてやることで、患者さんはニコニコや、これまで以上に笑う、希望にしていくことができる。信念や思いを伝えることは積極的に行ってみると大きな力になります。成果をあげられるのが何より嬉しいところであり、また、結果にもとづいて説明やしきれていないとどうでもいいと思っていました。

保護者の方のみならず、患者さんの意識改革、患者さんとの信頼関係は、距離をもつて縮めていくに越してはいけないと思います。本気で自分自身で取り組むことを思いました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

U20に聞いてはまだまだ知識不足で今日のセミナーとても強く強く
なりました。

正直、まつねがいじて健康リートをまだ導入できていません。
この方がやりたいが一一番よいのが迷っていたのです。
でも、今日の先生方のお話を聞いて、早くリート作らなければいけない
なあとあせっています。子供達自身が健康リートを見ながら
自分の歯(歯)を指すことができる(できたり)。その歯(歯)をずっと使っていくこと
そのためには、必要なことを(が)理解できているのは必ずほしいこと
だとは思いました。

子供達やお母さんしっかり説明しているつもりでいましたが、自分が
伝えたかったことはまだまだしっかり伝えられていないと思っています。

明日からまたしっかりして子供達と向き合っていきたいと思っています。

ありがとうございました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

歯科医療の価値は、患者・住民の健康の価値であり、その価値を守る時、高めた時に私たちの職業に行ける信頼や尊敬が存在する。

小児の口腔疾患の小さな歯を守ることから、患児の人生の時間軸、また患者を取りまく、家族や、コミュニケーションへの健康や健康戦線の広がりでも、それが医療提供者への存在意義へ置き、この広がりをもって感じました。

伊藤先生がおっしゃった矯正治療の且約15年生きるとか、死んでしまうといふかかりでいて

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

本日はとても貴重な方話しをうかがえてとても感謝して
おります。ありがとうございました。

私の小児に対する考え方ですがとても印象的でした。
20歳までカリエスフリーで、口腔の健康を守ることを目標
としました。どうせか、ふじ子先生の発表の中で
歯科医療の価値は患者、住民の健康の価値であり、
この価値を守るたまに、高めたときに私はうらやましく思いました。
また患者さんとの付き合い方もとても参考になりました。
来てもらうための努力、付き合い方も見直していかないと
思いました。

今までU20に特価したセミナーにさんかさせていただきました。
いたことながら、アツイでとても勉強になりました。
ありがとうございました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

本日は、U20セミナー 大変有意義なものでした。感謝申し上げます。

プロセスに対する治療が U20 のカリオロジーの根幹を成す。

プロセスに対する治療、Eからこそ、リスクアセスメントとリスクコントロールが重要であり、「リスクアセスメント」 = 「診断」、「リスクコントロール」 = 「治療」である。そしてそれこそが 歯科医師の最大の役割であるという事が理解できましたとき、胸にすと ひい子先生の言葉が入りました。漠然と理解してましたつもりでしたが、

きめ細い情報収集と分析、そして、患者と共に歩んでいくという包容力の高い志が一つにたて、子供たちを健康に導くことができるのですとのだと実感し、またそれを年月をかけて実践できましたとき、本当に喜びを感じられるとてもやりがいのある仕事であると改めて感じました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

私はまだ小児を担当して日が浅く、カリエス予防ばかりに目を向けていたのですが、成長期ということで咬合にもきちんと目を向けていかなければならぬなと感じました。また、私自身もカリエスフリーの子を多く育てることを目標としていましたが、カリエスフリーの子を多く育てることだけではなく、口腔健康観の高い人を育てるということまで考えて、日々診療に取り組みたいと思いました。

小児を担当していると、つい母親にはばかり指導や教育をしてしまうことが多々あります。本人に小さいうちから繰り返し教育することが重要であることを学びました。明日からの診療に生かしていきたい内容 ~~ばかり~~ だったので、すぐに実践していきたいと思います。貴重なご講演ありがとうございました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

1日のうち、小児、U-20 の患者さんは多い訳ではありませんか。最近は MTM に同意された 成人の患者さんの お子さん達が来院される ケースも増え、サリバテス等はするものの、その後のメンテナンス等の流れが“理解できておらず”、苦慮していました。また、従来型の治療優先で予防に関心のない保護者に、コンセプト、有用性を理解してもらう為に、必要な事を理解できました。また矯正の介入のタイミングや 長期、短期的視点両方を持つ等、大変勉強になり、医院に持ち帰り実践できればと感じます。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

うちの歯科医院は小児がみ王り来ないので今までエカリカを入れてばかりた
のですが OPセミナーを受けて U20 のうちからのマニテがとても大きだと
分かったので今回の大講義を決めました。

本当に来る小児の子も定期的にマニテに通ってもらえるためにどうしたらいいか
母親見に対する指導をどうしたらいいのかなど今後の課題が決まりました。

正直子供の治療はどうしたらいいかわからないことが多く、苦手だなあと思っていたの
ですが、何らかの縁でうちの歯科医院に来院してもらえて
私たちが自導することでカリエスラーの状態をキープすることができるかもしれませんので
明日から力を入れて頑張っていきたいと思います。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

今回、初めての試験といふこととしていたが、U20 のセミナーをそこからはじめて、本当によかったです。

preOP という先生より U20 について、とても感銘をうけたもので詳しいと感じた。こんなにも多くの小児の子供達がいるのが、カリスマリーで 20 歳を迎える。それまで、「歯又は命(死ぬまで使う)」といふこともいふ。口腔内には必ず意識とあがらぬとの門とえでいいと思っていました。

など、本当にすべての講演ですばらしく思ひこぶや胸にがちて氣もろいしました。

U20 部門の中でも、0 歳 1 歳が系統的に多くいらっしゃる多かったり、それだけ回数に来ている患者さんの意識の高さ、そして歴史を見守る歯科医院とおひいきして感じました。ありと詮諭の大切さを改めて感じました。また、本当に一人一人の成長と歯科医と人同様にいや、更に専門的に奇ります。いつもスタイルには本当にすばらしいし、見習うべき医師だと思います。果た自身、通っていた矯正歯科がこのスタイルで、初めて来院してから今まで、各々としまで定期的に写真とり、矯正が終了し保定期間に入ることにすべて振り返り、「本当にこの先生に来てもらえてよかったです」と感じました。患者さんあってこそ歯科医院あります。自分が患者さんの立場だったら、健闘 1 トモ 20 歳が歴史でした。それは感動深いたるよと思いました。子どもを思ひ気分はあります。元気をもとめると嬉しい、ピクニックもいい。歩くからいいといつ母教や歯科医さんには聞かないと都合いいとも本当に思います。昨日、U20 の治療を見学して上でのおしゃべりやお話し等、おもしろい事、おもしろい知識で本当によかったです。ぜひもっと深く深めてやめておじいさん

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

今日は本セミナーに参加させて頂き、高大にありがとうございました。本セミナーでの講義において、飼谷かじ子先生とはいめとすりU20部で何かとスタッフの方々の、U20以外における医療哲学で手に完全にはまりませんでした。学びさせていたくことか」と思いました。

成人はやはり歯科医師でしもちろん、エビデンスに基づき、メインテナス、リスクアセスメントを行っておくことは重要でありますから、U20の治療では特に、常にリスクアセスメントを行っておくべきです。實の高いリスクアセスメントが必ずとされると、うなじの理解でました。乳歯列において、健全な乳歯列を完全を目指しておくことが、重要なことがありますことは明白ですか?それは最終的なゴールでは決してなく、それは生涯健やかな口腔を開拓していくために重要なことがありますと感じました。そのために正確性の高さよりも、細々としていくために重要なことがありますと感じました。そのためには正確性の高さよりも、

将来の予測を行って、的確な方針を取ることを可能にするのが本当に実の高いリスクアセスメントであり、これ可能にするのが、歯科医師と歯科衛生士の連携であることを改めて実感致しました。

さらに、U20のために多くの期間から患者と家族、医療者同士の信頼関係を構築し、診療の場を安心感の得られる場にすることも、口腔保健意識の高い人間を育成することにつながります。どうしてか非常に多く得てきました。

こういった医療哲学と、U20部のスタッフの方々が「持たれていくからこそ、」西田郎の「は歳時にかけたりエスフーの割合は世界日本にトップのレベルに達する口腔の健やか、生涯を通して守られていくのだ」と感じました。

また、「少し歯少ないセミナーだからではありますか?」その都度、全ての診療所において、形態には違っていても、共通の信念・哲学が柱の部分に感じられ、改めてその重要性を実感致しました。

U20専門医の使命はこれから日本の歯を大きく変える基盤となるものであり、国民の健康をつれていく上で非常に重要な役割であると改めました。

本日は高大(=お)ねむりました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

今日1日を通して成長期の歯科医療の本質が分かってようになりました。小児の歯科医療というのはその子供の一生の口腔の健康に関わるものであり、そこへ介入するということはその患者の生涯に亘る大きな役割があることに再度気が付かせてもらいました。

今日のセミナーを通して印象的だったことは、「う食のプロセス」に対する治療を行なうということでした。治療は、ケントラル削りでつめとてではなく、人への子供へのリスクアセスメント、リスクコントロールをするということが、成長期の歯科医療において非常に重要なことだと理解できました。このリスクアセスメントにおいて口腔内環境、生活環境、家庭環境と統合的に問題点をピックアップしてこれに対して適切な対応を取るという点の重要性、そしてそこへ介入する歯科医師の役割と関わり方も勉強することができました。また、予防をするのではなく、「う食のプロセス」に対する治療である、という考え方には本当に感銘を受けました。歯科医師として子供たちの歯科医療においてすべてを、やらないではあるまいこと、そしてあえてやらないことなどその中の一部が分かった気がします。

さらに、カリスマリーを目指すことは、健康度の高い人を育てることや生涯を通してQOLを向上を見込める事であるとも思いました。

今日1日で、歯科医療者として本当にやるべきことや、何気ないことで自分も日々歯科診療所で行なっているようなU20の取り組みをもと勉強し、その一歩となるような歯科医師になりたいと強く思いました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

健康は手段だと言われるように、カリエスフリーを達成することが目的であると直目的にならぬよう、U20 部署の構築などとか大切な感じました。U20 の持つ 27 の MTM がうまく機能できる医療ばかりでないかと思ひました。歯医者へ行く理由の革新的な転換が国全体で起こりて欲しいと思います。小さな頃からむし歯が多く、よく歯科医院に通っていた人が大人になるとそのためにも、しばしばむし歯をつくれば歯科医院へということが、少なからず見受けられると思ひますから、そのような患者さんは、むし歯のできるのに必要な条件がない、本人のリスクだったりを歯科医院から教わりてもらえる機会を与えられたといった場合がほとんどではないかと思ひます。U20 部署において、口腔への健康の価値観を育て、口腔疾患とたたかうことの出来と知識技術を持った患者が増えていければ、口腔の健康の価値が社会的に広がり、疾病構造の改変につながります。

まとめでおしゃっていたとおり、U20 部署の専門性は、他に比べてこの出来がいいでありますと感じます。患者さんを教育する視野を広げるためにも、U20 専門医 ~~医者~~ の確立が大切だと感じました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

本日は貴重なお話を聞いて頂きました、誠にありがとうございました。

今回のセミナーにおいて U20 の概念・基本となる考え方を改めて学ぶことができて、大変充実した有意義な一日を過ごすことができました。

私は U20 事務 Dr となり約 10ヶ月が経過するのですが、取扱いながら、自分の力量不足を痛感したり、迷ったり、自信が持てなくなったり…

ということが多々ありました。

しかし、ふじ子先生に「あなたの意識の問題よ、頑張りなさい」と励まして頂き、「目の前の子をどういいのか、将来どういつく口腔内になつて欲しいのか」を 1 人 1 人 本気で考え、基本に忠実に、明日から精進していくことを実感できました。

(ふじ子先生に懸念相談に対して丁寧に優しくお答え頂き、本当にありがとうございました)

また、本日復習した MTM の流れ(2つの考え方)、新しく得た GIC、鑑別の知識・考え方や、明日から早速活かしていくと思はず。

明日から、「いつも笑顔で暖かくや厳しい教育者」として、健康な歯の価値を 1 人でも多くの人に伝えられる医療人になれよう、トレーニングをし、学習し続けたいと思います。

本当にありがとうございました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

セミナーに参加する前に思ったことが、U20 のセミナー
ということで、なんばに講義をする内容があるのか?
と思っていましたが、フッ素についてで日
なるほど～と思うことが多もあり、学ぶことが
できました。

うちの歯科は、U20 ができて 9ヶ月になりますが
話す内容や対応の仕方は、どの人にも同じでは、たりして
スンネリしている感じで
リセスアセスメントのトレーニングを聞き、大変だけど
これは、いいな～と思いました。
一人一人がうので、診断と治療をして
いきた～と思いました。
ちばみにうちの矯正も検査、診断をしてほしいので
大丈夫かな～と不安になりました。改善すべきだと実感しました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

本日は 私達の立場に、に視点ごとのお話はどうも
ありがとうございます。どの演題も大変勉強になりました。

U20の取り組みの背景にある、ふじこ先生をはじめとするスタッフの方々の“想い”をひしひしと感じ、
今の自分の気持ちをうまく
言葉にすることができませんでした。
「動かす」

ただひとつ明確なのは、自分のやるべきことが山程あるということです。私は Dr.になれて今年の4月で6年目を迎えます。

今までの6年間 ~~矢張~~ 小さな 固定概念を壊し、改革を
「築いてまし

する必要があると強く感じました。まずは自分としっかり
向き合い 今後自分がどういった医療を提供していくのか
胸に手をあて正しいことをやるのみです。

U20の取り組みは片手間ではできないということも実感しました。
自分 ^は やり遂げにいります。

本当に本日は貴重なお話をありがとうございました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

当院でも MTM の流れに沿って 小児も 特異な疾患の治療
フローで “順序的”、あくまで 作業として “順序的” ことを
見つけられました。 初診～コンサルタントまでの流れとしての
MTM。 0～20才までの成長という観点での MTM の 2つの
MTM を替えていかなければならず “どちらかいと” は “どちらか” に取扱い
ながら 加めて 気がかりされました。 年齢が “上がる” ことに
これに合わせて 具体的な目標を掲げ “患者さんと
接していく” 感じています。

それから、リスクアセスメントについても “断片的な” ので
より再評価の質を高めています 累積して 検査の結果を
積み重ねていくのが 自分の医院なりのデータ、自分の実績なりの
データを出して エビデンスをもって 診療に 適応していく感じ
しています。

貴重な講義ありがとうございました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

U20 を歯科医療は 最重要と考え
特に 低年令の子供の

ありました。今回のセミナーは

期待通り 予想以上の収穫を得ました。

今ま 40歳以上の方の治療が多かった。

今後は チーム U20 の方向へ

直面に努力していきたい

どうも ありがとうございました

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

今回、のセミナーで、一番に LV に響いたことは、熊谷ふじ子先生の、「カリエスフリーの子どもたちを育てたら目標達成ではなく、「口腔の健康に正しい価値観を伝えよ」とです。やはり、口腔の健康の価値観を子どもたちへ伝え、多くの健康観の高い人を育てようには、日々の診療で練り直し練り直し行こうと改めて感じました。そして、当院の U20 でも中生がなかなか、来院できずにはるので、中生用のアオガムからアオガム棒を作り、でき子だけ、通院しやすい環境を作ろうと思いまして。本日は、とても貴重な時間をありがとうございました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

熊谷 ひじ子 先生

お1回のセミナーに参加できて 光榮です。子供たちの診療を
していると、いじめや歯育てについてと思われていた。そして
主人公は 子どもたち、子供の育つ環境の考慮、養育者としての
母親への敬意も大切にして行きたいと思います。

ロコースを復講した(3年前)ときに 日吉歯科さんの U20 が
進化していく 感銘しました。ありがとうございます。

伊藤 先生

~~高齢~~ 病院の師匠(森下裕先生)から 伊藤先生のお話を
伺うのは いそしきが、素晴らしいです。力強い、力強い
アピールで印象的です。

相浦 先生

~~中高生への来院の配慮など~~ お答へ頂き参考に
させてもらいました。今後ともよろしくお願いします

大塚 先生

ワクチンのガイドライン、APPとHaFaの作用の違ひの論文の紹介
など、~~免強~~ 免疫について、早速 取り入れたいと思います

又、ペーストと下洗口を当院ではすすめることもありま

F洗口について、両方使用することについて、何か御意見を

この用紙はセミナー終了時に提出してください

参考にはならないで下さい。

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

①午前のパート

今回のセミナーで、U20 に対する取り組みは当然ながら大人にはしてと目標が違うことばかり認識できました。

今までこのようないくつにU20に対するセミナーは無かったので、小児の特徴を含めた日吉歯科の診療体系は、自院のできていないところを知るうえで非常に役に立ちました。

具体的な介入時期も含めて、スタッフ全員に聞かせたい内容でした。

②午後のパート

乳歯のう蝕治療は、当院よりも介入の時期が早いと思いました。

当院では主に per になってしまっている例もあり、今後介入時期を見直し、per にならないようになりたいと考えます。

③伊藤先生

多数の症例を見せていただき、歯科医の責任を改め思考させられる講演でした。U20 ではカリエス処置、カリオロジーのみではなく咬合の問題もよくみていかなければならぬと思いました。

④最後のパート(熊谷ふじ子先生)

小児を見ると、免疫力も必要。患者さんから(小児から)信頼してくふすまで待つ忍耐も必要だと思いました。

「成長期の歯科医療は教育である」という言葉が胸に残りました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

小児のMTMを行うにあたって課題や疑問点は日々あり、思ふように進められていないばかり、今日の講演を聞いて小児の成長をふまえた考え方を勉強すことができました。現在リスクアセスメント、リスクコントロールの主体はDHIに任せられています。DHIが行うという考えはまるでありませんでした。個々の年齢、性格、家庭環境等様々な情報もふまえ、それそれに合った指導ができるよう、もっと患者さんごとを知る必要があると痛感しました。サリバテストやカリオグラフで正確なデータをとることはもちろんですが、歯直だけことでは無いことを気をつけていきたいと思います。また0歳～20歳まで、各ライフステージについて必要な指導を行い、本人だけでなく保護者に対してもモチベーションも高め、一緒に口腔内の健康を守る、カリエスフリーを目標にしていくことが必要だと思いました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

小児専科で歯科衛生士を務めて以来として
今日はまたたく間に歯科衛生士で改めて
今自分が子供達に聞かっていきたいことは
それを今までに大きく聞かれていたと感じました。
上りよい所で、これまでの専門を詰め、
これまで多くの歯科医療者を成長へ
引き上げた、
そのためには、そこで（人）人間に多く
リスクコントロールを考え方提案していくことが
重要であると再確認されました。
普段聞けないところまで話を聞いて
進行生エとしてより質の高いプロモーションを行いました。
また機会があれば必ず参加させていただきたいく。

先生方、本日はありがとうございました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

小児を健康的な口腔内の成人にするためには、矯正学的な知識も必要であると考えさせられました。確かにカッエスフリーオを実現できたとしても、歯列不正があれば、その喜びも半減してしまうと思います。

今回伊藤先生に矯正の気付き点や失敗例も多く見せて貰え、年齢、リスクに応じた介入が本当に大切であると感じました。

普段聞けない話が多く、全てにわたり、非常に参考になりました。来年以降も是非 U-20 セミナーを行って頂いたいと思っております。

自分の医院でも日先の事だけではなく、小児の患者さんを診察した際に 20 歳あるいはもと上の年齢になった時の事まで考えて対応できるスタッフを育てていかなければいけません。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

私達の医院でも、小児部を設けてから、
口腔の管理を行っていますが、日々疑問や悩みが
でてきます。今日、セミナーに参加し、講演を聞かせ
ていただき、気持ちが軽くなりました。

児童達の個性や、家庭環境にて対応が
異なるあたりまれの�试を忘れていたよう気がします。
MTM の流れ、ルールはどちらも過ぎていた部分も
あつたのかかもしれません。来院してもうなつかしく、一番になりました。
良い面をほめてあげる、基本的なことを再確認でました。
月曜日からの診療に生きてみたいと思えます。

演題の方は、自分が臨床で考えている矯正治療の
介入時期、一期、二期治療について、治療期間
など、まだやさしくながら明確になりました。安心しました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

本日は 貴重なお詫びありがとうございました。

8020 を目指すためい児のうちから のリスクアセスメント
リスクコントロールの重要さを改めて勉強させていたしました。

地域柄かまだカリエスの多い子も達成率多く。

メンテまで行つても思春期でドロップなど長期で関わる
ことが難しい環境にあります。家族を巻き込み
予防の定着。メンテナンスの必要性をもと發言してい
かなくてはいけないと思いました。

なぜかけない?「もとみがかないと、おやつはダメ」
親になつてみてすごく難しい課題を患者さん課してい
たんじだと実感する二二数年でした。母親OHからできること。
お母さん達に寄りそえる存在になりたいです。

U20のメンテに直接的に関わる立場ではあります。
長期のメンテに通つてはむち治療部としても少し患者さん
と関わっていかないと見ています。その基本はリスクアセスメント。
リスクコントロールにもと目を向ける医院全く今まで
取り組んでいたいと思います。

親は連れ来らねるメンテナンスではなく、子供たちに選ぶ価値観を
くり返し伝え、自ら来院してくれるメンテナンスにしていかたいと思います。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

今まで、小児の治療に関して、重要性などは、なんとなく感じてはいましたが、なかで、「~~苦~~ってもやつて小孩子」とか、「治してますか」とか「あげてますか」で歯科医が強くありました。

でもこれは、従来の治療としているからだとわかりました。

いかにして、小児に~~痛~~思ふ、嫌な思いさせないかが大事です。

そのためにもカリオロジーに基づいた教育や指導が重要な要素であることを思いました。

今からは、少子化の時代、子供が少ない分、親達ばかりの大人は大事な子育て者以上にしていくと思っています。そこで、人生の基礎となる U20 では、カリエスフリーと GMP、不正咬合の早期発見とともに、このことが人生に大きく影響を与えるとわかりました。

そして、健康新人トの書を听了し、U20 を終了する際、のり、この写真やスタッフの本をまからのコメントなどすごく感動しました。また、自分の医院で書せんこのトトは使ひきたいと思っております。

また、今後は、CRや In 等を中心とした充填を進めて、ART の考え方を基に、エキスカ、~~ガラス~~ ガラスアイオノマーでの充填というのを進めていきたいと思いました。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

生涯健康な口腔を維持するため、U20 がどれだけ重要な役割を担っているのか、それがとても感じられたセミナーでした。健康観の高い人を育てる、1番最初のスタートでもあるので、責任も感じますが、やりがいも感じ、何より子どもや親と一緒に喜んでいたり、笑えていたりするのがとても樂しいです。

私も2人の子供の母親であります、「育てる」という事に大変を感じる事もあります。ただ、大きな目標というものはしっかりと見つめて、色々な変化を見逃さず、長い視点で患者とその家族に寄り添っていきたいと思います。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

生涯健康な口腔を維持するための U20 の取り組み (U20 セミナー)

セミナー感想

今回、このうな U20 に特化した内容でセミナーを開催していただき本当にありがとうございました。とても充実した一日となりました。明日より実践していく事や、検討をし実行していくことが多くあり、より U20 の患者さんを担当して貢献していくことが楽しみになりました。しかし、U20 とは画一的に行えることはないということも改めて考えさせられました。当院は MTM を基盤に診療を行ってきましたが、小児はどこか MTM をこなすという感覚があつたように思われます。時間におかれその子に対しての、リスクアセスメント・コントロールにともなうケアが十分にしてあげられる事もありメインテナンス期間を短くすることもあります。今回参加をしてもう一度 U20 に対する取り組み方にいくぞと決意しました。

来てくれた方々、地域の方々に歯の健康の価値を最大限に伝え、教育していく場によりかえられる方に努めています。

又、当院は小児も成人も DH 主体でやってきたところもあるのがもう一度そこを見直しより質の高い MTM を行えるよう邁進していくことを思っています。

壁もたくさんありますけど、一番にその子の口腔の健康のために今自分が出来るることは何かを考え実行していきたいです。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所